

運用保守要求仕様書

分類	項目名	仕様
サポート業務	問合せ対応	システムの運用等に関して、本県のシステム担当者からの問合せに対応すること。 問合せ対応の受付時間は、緊急の場合を除き、開庁日の8時00分から17時45分までとする。
	障害復旧対処の提案及び実施	障害原因の説明と、復旧に向けた暫定対処・恒久対処の提案及び実施をすること。また、障害回復後の完了報告を行うこと。
	データの修正等	本県の指示により、データベースにアクセスし、データの修正・追加・削除・抽出等の作業を行うこと。(本県の担当者が、個人利用端末から容易に当該作業を実施できる場合を除く)
	アクセスログの抽出等	本県の指示により、各種アクセスログ等の抽出作業を行うこと。(本県の担当者が、個人利用端末から容易に当該作業を実施できる場合を除く)
	ドキュメントの改訂等	保守作業等の実施により、システム環境又は仕様等が変更された場合は、関連するドキュメントの改訂作業等を行うこと。
アプリケーション保守	アプリケーション改修	税制改正並びに機能改善等に伴う仕様変更及びプログラムのバグ(システム設計書等との不適合を含む)により必要となるアプリケーションの改修を実施すること。
	アプリケーションリリース	アプリケーションの改修を行った場合は、試験環境でテストを実施の上、本番環境及び研修環境へアプリケーションのリリース作業を実施すること。
	プログラムのバージョンアップ	税務システムのパッケージあるいはベースプログラムが改版する場合には、当該情報を提供すると共に、改訂版あるいは当該プログラムを適用すること。
	利用者端末のOS等のアップデートに伴うシステム改修	本県の利用者端末のOS、ブラウザ等のアップデートに伴いシステム改修が必要となる場合は、当該システム改修を行うこと。
ユーザー運用支援	ジョブスケジュールの登録	ジョブスケジュール登録や各種日付登録の作業を行うこと。(本県のシステム担当者が、端末から容易に当該作業を実施できる場合を除く)
システム監視	システム監視	夜間システムバッチの処理結果、オンライン開始及び終了の正常確認、システムログによるエラー監視を行うこと。
イベント対応	リハーサルの実施	自動車税種別割定期賦課・自動車税種別割定期督促・滞納繰越・収納年次統計前のリハーサルを行うこと。
定期報告	定期報告	定期的にシステムの稼働状況やインシデント状況等を県へ報告すること。
サーバーOS及びミドルウェア保守	パッチの適用	OS及びミドルウェア等について、サプライヤーから修正モジュール等(セキュリティパッチ等を含む)が提供された場合、その影響を速やかに調査し、修正モジュール等を適用して動作検証を行うこと。 なお、当該修正モジュール等の適用に伴い、システム改修の必要が生じる場合は、当該システム改修を併せて行うこと。
	設定変更	環境変数等の設定変更の必要がある場合、その設定変更作業・動作検証を行うとともに、その結果を県に報告すること。
	ウイルス対策ソフトウェア等のメンテナンス等	ウイルスパターンファイルを最新のものに更新すること。 また、ウイルス感染から回復までの管理手順を明確にすること。